

地域医療構想アドバイザーについて

資料4

位置付け

厚生労働省に「地域医療構想アドバイザーチーム」を設置する。

役割

都道府県の地域医療構想の進め方について助言すること。

地域医療構想調整会議に出席し、議論が活性化するように助言すること。

活動内容

厚生労働省が主催するアドバイザー会議への出席（年2～3回）

担当都道府県の地域医療構想の達成に向けた技術的支援（適宜）

担当都道府県の地域医療構想調整会議への出席（適宜）等

選定方法

国が、都道府県の推薦を踏まえて選定する。

都道府県ごとに複数人を選定することも可とする。

都道府県は、選定要件を参考に、都道府県医師会と協議しながら、大学・病院団体等の意見も踏まえて、地域に密着した有識者を推薦する。（注1）

（注1）推薦に際しては、将来に向けて地域医療構想アドバイザーを養成する視点も考慮すること。例えば、現時点で必ずしも知見等が十分でない者であっても、研修等を経ることで、地域医療構想アドバイザーとしての役割を果たし得ると認められる者を推薦しても差し支えない。

選定要件

推薦を受ける都道府県の地域医療構想、医療計画などの内容を理解していること。

医療政策、病院経営に関する知見を有すること。

各種統計、病床機能報告などに基づくアセスメントができること。

推薦を受ける都道府県の都道府県医師会等の関係者と連携がとれること。（注2）

推薦を受ける都道府県に主たる活動拠点があること。（注3）

（注2）都道府県は、都道府県医師会等の関係団体の役職員を推薦しても差し支えない。

（注3）営利企業は対象外とする。

和歌山県における地域医療構想アドバイザーについて（報告）

- 各関係団体・機関からの推薦状況を踏まえ、下記の2有識者について、和歌山県から厚生労働省に対して標記アドバイザーの推薦を行った。
- 厚生労働省において、両氏を8月31日付けで再任。

任期：令和元年8月31日から令和2年8月30日までの予定

関係団体名	職・氏名 (敬称略)	備 考
公益社団法人 和歌山県病院協会	会 長 上野 雄二	県医療審議会副会長 県地域保健医療協議会副会長
一般社団法人 和歌山県医師会	副会長 上林 雄史郎	県医療審議会委員 県地域保健医療協議会委員

ADVISE



引き続き、各構想区域にて開催される地域医療構想調整会議への出席をはじめ、地域医療構想推進にあたっての助言等をいただく予定。